

(様  
紙)

事業所名グループホーム むつわ

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 26 年 1 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	認知症に対する理解には、地域により温度差があるため、十分な支援体制が取られていない。	(1)運営推進会議等を通じ、自治会長、民生委員、老人会長などを介し地域の社会資源を最大限に活用する。 (2)自治会に加入する。	(1) 地域の有志宅を訪問し、地域の情報収集を図る。 (2) 地域の会合などには積極的に参加し、事業所への協力を依頼する。 (3) 認知症のデイサービスを受け入れる。	6ヶ月
2	47	服薬管理の徹底を図る意味から、これまでの個人別ケースを2段階方式に切り替え、誤飲防止を図る。	個人別1か月分の大型の服薬ケースとは別に新たな個人別服薬日々ケース設置し誤薬の事故防止に当たる、	(1)大型服薬ケースは介護員室に置き看護師のもと、管理保管の徹底を行う。 (2)個人別日々ケースは朝・昼・夕のケースに分離し服薬状況を分かるようにする。 (3)服薬状況の確認のための「服用済み薬袋」を別に置く。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。